

平成3年6月17日

委員各位

第188回産業事情検討会

7月度産業事情検討会を、下記の通り開催いたします。万障お繰り合せのうえ、ご出席下さいますよう御案内申し上げます。なお、お手数ですが、同封葉書にてご出席の有無をお知らせください。

記

テーマ：ニューロ・コンピュータの発達と企業

講師：東京大学工学部計数工学科

教授 工学博士 甘利俊一氏

人間の脳の仕組みに学んで設計し、人間が考えるように思考し、学習・判断することを目指すコンピュータ（ニューロ・コンピュータ）は、今から30年以上も前から研究されてきましたが、最近、周辺技術の発達によって大きな進歩を見せ始めています。

現在、すでに株価変動予想システム、パターン認識、自動編曲などの特殊な分野では使われ始めていますが、一般の企業での汎用性を持たせた使い方はされておられません。

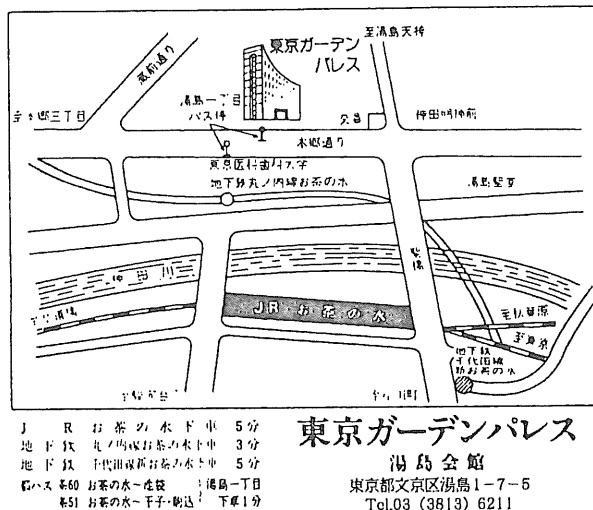
今回は、ニューロ・コンピュータの可能性を探り、今後、どのような発展過程を経て実用化されるかなど、企業にとって今後押さえておくべき諸課題について、この分野での日本の草分けである甘利俊一先生を講師としてお迎えし、お話を伺います。

日時：平成3年7月23日（火）15：00～17：00

場所：東京ガーデンパレス（お茶の水）

〒100 文京区湯島1-7-5 ☎03-3813-6211

会場案内図：



現研 (株)現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25日本歯科商連ビル
TEL03-3813-7338(代) 〒113